



図書館だより

2011年10月 (No. 55)

【開館時間】 10:00~19:00

【休館日】 毎月第3月曜日 (10月は17日です)

千歳市立図書館

指定管理者山三ふじや

〒066-0046 千歳市真町2196番地の1

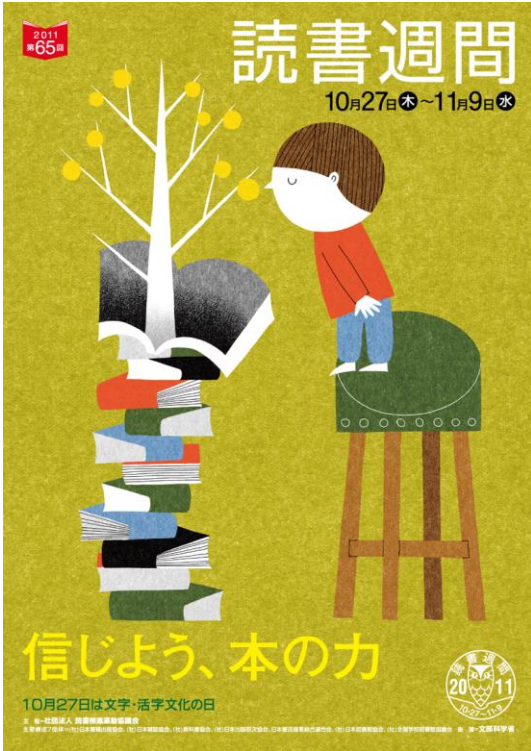
TEL 0123-26-2131

E-mail toshokan@e-fujiya.com

ホームページ <http://library.city.chitose.hokkaido.jp/>



今月のおしらせ



10月27日~11月9日は

読書週間 です。

~読書週間とは~

終戦まもない昭和22年、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているなかで「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、出版社・取次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって、11月17日から、第1回『読書週間』が開催されました。翌年の第2回からは期間も10月27日~11月9日(文化の日を中心にした2週間)と定められ、この運動は全国に広がっていきました。



おはなし会 1階おはなしコーナー

- 1日(土) 14:00~ おはなしぐるんぱ
- 8日(土) 11:00~ くりねずみ (図書館職員)
- 9日(日) 11:30~ 日曜おはなし会 しゃぼんだま
- 15日(土) 14:00~ おはなしぐるんぱ
- 16日(日) 11:00~ E絵本くらぶ (えいごおはなし会)
- 19日(水) 11:00~ おはなしの会 ピノキオ
- 22日(土) 11:00~ くりねずみ (図書館職員)
- 23日(日) 11:30~ 日曜おはなし会 しゃぼんだま

上映会 2階AV室

- 10月2日(日)
14:00~15:35
「ルイスと未来泥棒」
[2008年作品]
- 10月16日(日)
14:00~16:20
「小説家を見つけたら」
[2000年作品・アメリカ]
監督: ガス・ヴァン・サント
出演: ショーン・コネリー
ロブ・ブラウン ほか



～新着図書・視聴覚資料～

9月に入った本の一部です



<369.3 オ>

OLIVE いのちを守るハンドブック

NOSIGNER 編
／メディアファクトリー
OLIVE は東日本大震災から 40 時間後に開設した、生きるための知識を集めて共有する wiki プロジェクト。ここに寄せられたアイデアの中から、さまざまな状況で使える 150 のアイデアを紹介する。



<913 イ>

キャベツ炒めに捧ぐ

井上 荒野 著／角川春樹事務所
幸福な記憶も、切ない想いも、料理とともにあった。小さくて美味しい惣菜屋「ここ家」で働く 3 人の女性たちの、たまらなく愛しい人生を描く小説。



<Y22 カ>

アハメドくんのいのちのリレー

鎌田 實 著・安藤 俊彦 画／集英社
パレスチナ自治区でイスラエル兵に誤射され、脳死状態になった 12 歳の少年アハメド。彼の父親は平和への願いを含め、イスラエル人への臓器提供に同意して…。人間に生まれた誇りと喜びを伝えてくれる感動の物語。



<783.4 エ>

世界一のあきらめない心

江橋 よしのり 著／小学館
大会前に丸山が語った悩み、勝利の PK 直前なぜ熊谷は肩甲骨ストレッチをしていたのか…。なでしこジャパンを長く取材してきた著者による「2011 女子 W 杯」舞台裏秘話 & ドラマが満載。



<913 ツ>

水底フェスタ

辻村 深月 著／文藝春秋
村も母親も捨てて東京でモデルとなった由貴美。突如帰郷してきた彼女に魅了された広海は、村長選挙を巡る不正を暴き“村を売る”ため協力する。だが、由貴美が本当に欲しいものは別にあっただい。



<E ヲ>

ゆめちゃんのハロウィーン

高林 麻里 作／講談社
ゆめちゃんは今年初めてハロウィーンのおまつりをします。みんなで仮装をして、「お菓子をくれなきゃ、いたずらしちゃうぞ!」と言いながら街をまわると…。ハロウィーンのわくわくする楽しさを描きます。

視聴覚資料は今年入ったものの一部で、館内でご覧いただけます



<V12-3759>

特攻野郎 A チーム

監督 ジョー・カーナハン
出演 リーアム・ニーソン ほか
特殊部隊から結成された A チームが、何者かの謀略により無実の罪で逮捕される。しかし、脱獄したハンニバルは部下達と A チームを復活。ハンニバルが編み出す荒唐無稽な作戦の下、黒幕に迫っていく。



<V13-3283>

おまえうまそうだな

監督 藤森 雅也
出演 (声) 原田 知世 ほか
肉食恐竜ティラノサウルスのハートは、ある日、落ちていた卵を見つける。中から生まれた草食恐竜アンキロサウルスの赤ちゃんは「おまえうまそうだな」という声に、自分の名前がウマソウで、ハートをお父さんだと思い込み…。

司書のオススメ本を紹介します

私のオススメ!



<648.1 ヨ>

『ミルク世紀』

寄藤 文平+チーム・ミルクジャパン 作 美術出版社

ミルクによるミルクのためのミルクの本。ミルクについて目いっぱい書かれている本です。この本を読んで初めてブタのミルクが美味しいらしいことを知りました。読んでみたら新しい発見をするかもしれない一冊です。 (幸)